

各関係機関長 殿

徳島県立農林水産総合技術支援センター  
病害虫防除所長  
(公印省略)

令和5年度技術情報について

令和5年度技術情報第1号を発表したので送付します。

---

### 令和5年度技術情報第1号

令和5年11月1日  
徳島県

10月第3半旬から第5半旬のフェロモントラップ定点調査において、ハスモンヨトウの誘殺数が平年に比べて多く推移していることから、今後、野菜類で幼虫による被害の拡大が予想されます。

現地においては、発生状況の把握に努めるとともに、適切な防除指導をお願いします。

作物名：野菜類(特にブロッコリー、レタス、ほうれんそう)

病害虫名：ハスモンヨトウ

1. 発生地域：県内全域（特に県中央部）

2. 発生状況

- (1) フェロモントラップの定点（野菜圃場9地点）調査において、10月第3半旬から誘殺数が増加し、第5半旬には平均で569.5頭と、平年（377.8頭）の約1.5倍となった（図1）。特に、阿波市吉野町柿原では、1,207頭と、平年（260頭）の約4.6倍となった（図2）。

3. 防除法等

- (1) 老齢幼虫（図3）になると薬剤が効きにくくなるので、若齢幼虫期（図4）に防除する。
- (2) 卵塊（図5）や分散前の若齢幼虫（図6）を発見したら、速やかに捕殺する。
- (3) 同一系統の薬剤の連用は薬剤抵抗性獲得の恐れがあるので避ける。
- (4) 防除については、徳島県植物防疫指針を参照するとともに、薬剤の使用に当たっては、必ず農薬ラベル記載事項を遵守する。  
(<https://www.nouyaku-sys.com/nouyaku/user/top/tokushima>)
- (5) ハスモンヨトウのフェロモントラップ誘殺数は、徳島県立農林水産総合技術支援センターホームページの病害虫防除所・各種データ・フェロモンのページにて随時更新しています。  
(<https://www.pref.tokushima.lg.jp/tafftsc/t-boujoshou/various-data/various-data/7216460/>)

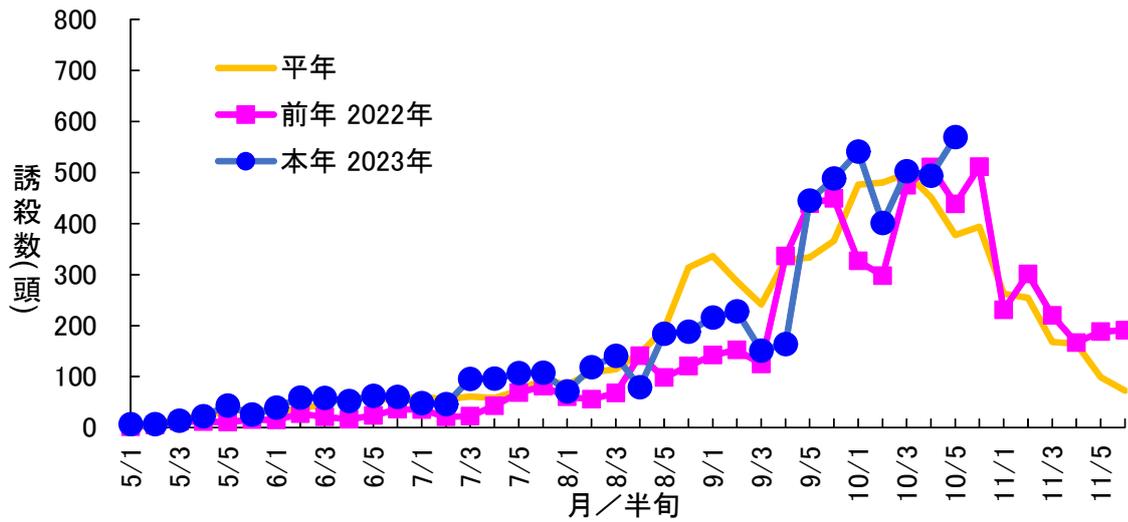


図1 ハスモンヨトウ フェロモントラップ誘殺数推移(野菜圃場)  
 \* 徳島市,石井町,阿波市,吉野川市,東みよし町,三好市の9地点平均

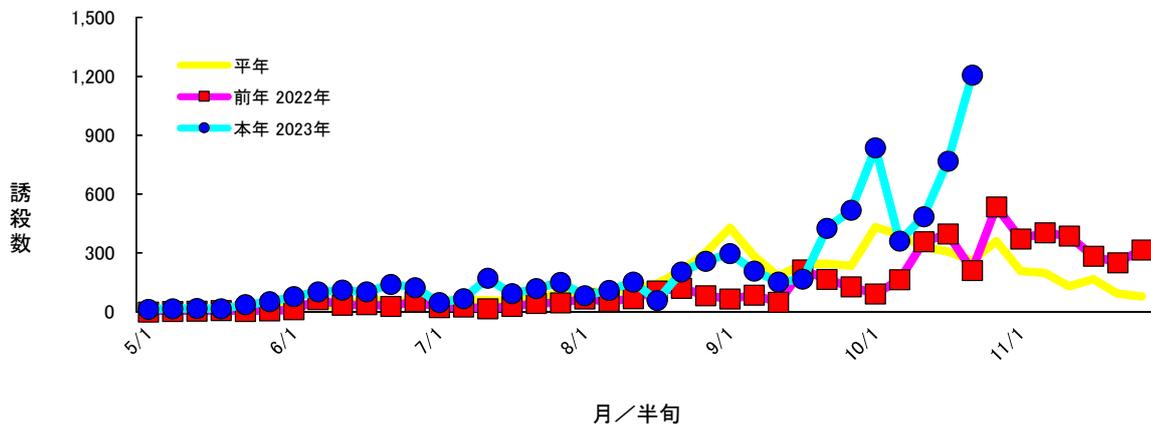


図2 ハスモンヨトウ フェロモントラップ誘殺数 阿波市吉野町柿原



図3 ハスモンヨトウの老齢幼虫



図4 ハスモンヨトウの若齢幼虫



図5 ハスモンヨトウの卵塊



図6 分散前のハスモンヨトウの若齢幼虫

○徳島県内の病害虫の発生予察情報、発生状況、防除法等をお知らせしています。

徳島県立農林水産総合技術支援センター病害虫防除所

所在地 〒779-3233 徳島県名西郡石井町石井字石井1660

電話 088-674-1954 ファクシミリ 088-674-3114

URL : <https://www.pref.tokushima.lg.jp/tafftsc/t-boujosho/>